



## 下館祇園まつり

神輿渡御 7月28日(木)～30日(土)午後6時～10時 駅前通りほか  
 神輿川渡御 7月31日(日)午前7時～8時 勤行川・大橋下流  
 期間中のべ20万人が訪れる筑西市内最大の夏まつり。勇壮な2基の大神輿と姫神輿、30基を越える子ども神輿が、下館駅前通りなどを練り歩きます。

## 筑西市誕生記念 第2回わっしょいカーニバル

芸能発表 7月28日(木)～30日(土)午後6時～9時 アルテリオ前  
 神輿渡御 7月30日(土)午後6時30分～9時30分 駅前通り  
 祇園まつりにあわせて開催。2基の大神輿と姫神輿に、下館地域から川島と柳町の神輿、関城地域から関本神輿会と中町、祭友会の神輿、真岡市から中村八幡宮の神輿が加わり、地域の枠を越えて交流します。

## 灯ろう流し

8月6日(土)午後6時～10時  
 勤行川・大橋上流 雨天順延  
 関東大震災の犠牲者を追悼するために始まり、その後、戦災犠牲者への供養へと変わった灯ろう流し。夜の勤行川に約5千個の灯ろうが浮かび、川面を幻想的な世界へと変えていきます。灯ろうは、当日会場で購入します。

## 川島花火大会

8月7日(日)午後7時30分～9時  
 鬼怒川・新川島橋下流 雨天順延  
 川島花火大会は、夏の夜空を飾る風物詩。鬼怒川上空に打ち上げられる大小3千発の花火が、色鮮やかな花を咲かせます。

## 筑西市誕生記念 下館盆踊り大会

8月15日(月)16日(火)午後7時～10時  
 アルテリオ前広場  
 「筑波土産は下館音頭ヨイオ」の歌い出しで始まる『下館音頭』は、戦時中に下館町へ疎開していた詩人・西条八十が、町への思いを込めて作詞したもの。にぎやかなお囃子とともに踊る『笠抜き踊り』は、花笠を使った独自の踊りです。

各行事についての問い合わせ  
 筑西市観光協会(市商工観光課内)  
 TEL(20) 1160

## 編集後記

ホタルは一度に500から1000個の卵を産む。でも、羽化し無事に成虫になれるのはわずか数匹とか。種の保存を自然摂理にまかせざるを得ないが、人間社会の少子化は、人間の意思で変えることが可能である。100年後には人口が約半分になるといふ。(も)

プロも集まる大会で見事、頂点に立った小林さん。でも「バラ作りはあくまで趣味」とか。「生活の中に花を取り入れるのは素敵なこと。その楽しさを地域の皆さんにも知ってもらいたいですね」と笑顔で語ってくれた、そんな小林さんが素敵に見えました。(@)

明野公民館のヨガ講座を取材しました。今年度同館では、パッチワークや韓国語など8講座を開講。ヨガ講座は特に人気が高く、20歳代から70歳代まで、45人が受講中です。全10回の講座が終了する11月には、皆さんきつとヨガの達人になっている…かな。( )



初夏になると白い花を咲かせる夏椿。別名、沙羅の木(シャラノキ)とも呼ばれています。